議題2：道路橋のメンテナンス（点検）について（田原市提出）

市 名		各　市　の　状　況
1	名古屋市	本市の橋梁定期点検は、全ての道路橋を対象に建設コンサルタントに委託し、橋梁定期定期点検要領（平成26年6月　国土交通省道路局国道・防災課）に基づき実施しています。また、点検技術者の資格は、コンクリート診断士等の国土交通省の技術者資格登録制度により登録された資格又は技術士としています。管理橋梁数は1304橋で、平成30年度末までに定期点検の一巡目を完了する予定です。その後の二巡目の点検についても一巡目と同様に実施する予定です。
2	豊橋市	豊橋市は1315橋を管理している。 平成20年度より「豊橋市橋梁点検要領」に基づき、近接目視と遠方目視を併用し定期点検を行い、平成25年度までに、民間コンサル及び直営にて929橋の点検を実施した。 平成26年度からは愛知県「橋梁点検要領」または国土交通省「道路橋定期点検要領」に基づき、近接目視にて定期点検を行っており、平成28年度までに、民間コンサルにて681橋の点検を実施した。 橋梁の立地環境や構造形式等を勘案し、一部の橋梁において、直営による定期点検の可能性について、現在検討をしている。 直営による定期点検を行うにあたっては、資格が無くても定期点検を行ううえでの知識と技術を有していれば良いと認識しており、講習会等に積極的に参加するなど、点検に必要な知識と技術の習得に努めているところである。 定期点検の歩掛りについては、現在、主要橋梁か否かで「橋梁点検要領」と「道路橋定期点検要領」を使い分け、さらにそれぞれを「溝橋」と「それ以外」に分けることにより、4種類の歩掛りを使用している。 近接目視点検の二巡目には、点検調書の作成手間の削減などにより、点検費用の削減が可能と考えている。
3	岡崎市	本市では、今後の橋りょう維持管理計画の基になるデータ作成が必要であると考え、全橋（約940橋）について「愛知県点検要領」による直轄様式の点検を実施している。しかしながら、平成31年度以降の点検については、同様の点検費用が確保できなくなることが懸念されるため、橋りょう毎に、橋長及び構造、老朽化状況、防災や交通量等の観点から「重要度」を設定し、重要度に応じた点検を実施する予定である。具体的には、橋の重要度に応じて「予防保全」を前提とした点検と「事後保全」を前提とした点検に振り分けを行い、「予防保全」のものは、1順目と同様のものを、「事後保全」としてものは、点検調書の更新程度と考え、「点検方法（必要な資格）及び診断方法の見直し」や「職員による直営点検」等を検討していきたい。今後とも、国及び県の今後の動向も注視しながら点検方法を模索し、適正に橋りょう管理ができるように努めていきたい。
4	一宮市	一宮市の管理橋梁は910橋あり、平成27年度から近接目視による法定点検を実施しています。また、点検は委託にて民間コンサル業者に発注し、技術基準は『道路橋定期点検要領　平成26年6月　国土交通省道路局』、『橋梁定期点検要領（案）愛知県建設部道路維持課』等に基づいてます。 平成31年度以降においては、二巡目となることから防災交付金の動向が不明であるため、ボックス型の橋梁については、職員（土木職）による点検を検討していきたいと考えています。 点検委託については、原則『道路橋定期点検業務積算資料（暫定版）国交省道路局：H26.6』によるものの、二巡目以降の小規模橋梁については、点検要領以上の技術的な診断判定が可能であれば、業者見積りの歩掛りを検討していきたいと考えています。
5	瀬戸市	瀬戸市内の312橋について橋梁点検を実施しています。現在は、一巡目の点検で民間コンサルタントに委託しており、今年度にすべての点検が完了する予定です。二巡目以降についても同様に民間コンサルタントに委託して点検を実施する予定ですが、予算の平準化を図るため点検年度を調整し、あわせて点検費用が縮減できるように検討していきたいと考えています。

議題2：道路橋のメンテナンス（点検）について（田原市提出）

市 名		各 市 の 状 況
6	半田市	半田市内の102橋の橋梁点検について、平成29年度までに完了します。現在は、一巡目であるため、民間の建設コンサルタントに委託していますが、二巡目以降については102橋のうち30橋の橋梁を職員により点検を実施する予定です。 そのため、土木課職員は橋梁点検講習等に率先して参加し、橋梁点検のノウハウを習得しています。
7	春日井市	愛知県都市整備協会と協定を締結し、点検の委託を行っている。2巡目以降については、具体的な検討は行っていないが、同様の対応を予定している。
8	豊川市	豊川市における定期点検の対象橋梁は704橋あり、現在は民間コンサルタントに委託しています。2巡目については、現段階において検討中のため、どのように進めていくか未定です。
9	津島市	職員で点検できる橋梁は、1巡目の点検時に把握はしております。 しかし、現在の人数配置では点検に必要な人員を出すことが難しいため、体制が整うまでは、民間コンサルタントに委託する予定であります。 委託する際には、二巡目以降も県の歩掛りを採用する予定です。
10	碧南市	碧南市が管理する橋梁は現在184橋あり、点検一巡目は、平成26・27年度において道路橋点検要領及び橋梁点検要領に基づき、委託した民間コンサルタントが実施し、183橋の点検が終了しております。1橋は河川整備計画に基づいた堤防工事に合わせた架け替えを計画しており、点検の予定はありません。 民間コンサルタントへ点検を委託する際、技術士及びRCCM資格保有者を配置技術者にすることを条件とし、指名競争入札にて委託業者の選定を行っております。 現時点では、直営にて橋梁点検できる本市職員はいないため、今後も委託にて点検を行っていく予定です。委託費用は現在見積りにて設計価格を算定しており、今後も歩掛へ掲載が無い限り、見積りにて設計価格を算定する予定をしております。
11	刈谷市	本市では、市道橋245橋を管理しており、民間コンサルタントへの委託を行い橋梁点検を実施しています。 点検を実施するにあたっての必要な資格は、愛知県「橋梁定期点検業務委託　特記仕様書 記載例」により設定しています。 二巡目以降に民間コンサルタントへ委託をする場合の歩掛については、H26年度の会計検査の結果により、過年度の点検結果を活用することで、現地踏査に係る費用を削減すべきとの指摘があったため、現地踏査費を計上しない考えです。
12	豊田市	豊田市の管理橋りょうは約1200橋あり、一巡目点検については民間コンサルタントに委託しておこなっている。 二巡目以降については、職員による点検について検討する必要もあるが、管理橋りょう数が多いため、対応する職員の人手不足が課題となる。 また、高所作業車を利用する点検や足場を設置する点検等では、職員による点検は困難であり、梯子等で点検できる小規模な橋りょうが対象となるなど、検討すべき課題が残る。 橋梁検査員及び橋梁点検員の必要資格としては、愛知県の資格要件を参考とし、「技術士」、「国土交通省登録技術者資格」、「土木学会認定技術者」等を求めており、点検及び診断結果の精度向上を図っている。 二巡目以降の点検を委託する場合は、一巡目の成果を踏まえて点検事務の簡素化や点検費用の削減などが期待できるため、歩掛については、見積りによる実際の価格を反映する事が妥当と考えられる。しかし、この件については、全国的な事案となるため、国及び県において統一的な歩掛を示していただき、道路橋メンテナンスの更なる推進を図りたい。

議題2：道路橋のメンテナンス（点検）について（田原市提出）

市 名		各 市 の 状 況
13	安城市	本市では、橋梁点検の1巡目について、平成27、28年度は、愛知県都市整備協会の一括発注で行っています。また、平成29年度からは、市単独での発注（国費100補助）で点検を行っていきます。さらに、橋長2mの橋（43橋）については、試験的に市職員による点検を実施していきます。（市職員に鋼構造及びコンクリートの技術士が在籍しています。） 橋梁点検業務の必要な資格としては、橋梁検査員（①または②の資格保有者）、橋梁点検員（①から④までのいずれかの資格保有者）の配置を義務付けています。 ①技術士（建設部門（鋼構造及びコンクリート））　②国土交通省登録技術者資格 ③土木学会認定技術者　④橋梁点検技術研修会受講終了者 2順目については、橋長5m未満までは職員点検（239橋）、それ以上の橋梁（296橋）については、コンサル委託により実施していく予定です。 委託の歩掛については、愛知県都市整備協会発行の調査・設計業務委託積算基準及び歩掛表により積算します。
14	西尾市	2巡目以降の定期点検については、今のところ職員による点検の実施予定はございません。ただし、経過年数の短い小規模な溝橋においては、今後職員による点検を実施することも必要と考えております。その際の実施方法、必要な資格などは、道路メンテナンス会議に相談のうえ検討してまいります。 2巡目以降の委託する場合の歩掛については、当市発注の1巡目の点検業務の落札率が低いことから、2巡目以降は建設コンサルタントに見積徴収し、積算することを検討しております。また、愛知県道路メンテナンス会議には、2巡目以降の歩掛の作成をお願いしているところです。
15	蒲郡市	本市における橋梁数は全部で302橋あり、平成26年度に240橋、平成27年度に22橋、平成28年度に37橋の点検を完了しており、平成29年度に2橋、平成30年度に1橋を点検すれば全ての橋梁点検が完了します。 今のところ、平成31年度から二巡目の点検を行う予定ですが橋梁点検を行うには、知識と技術を有する橋梁点検士の資格が必要となるため、重要橋梁については都市整備協会及び民間コンサルタントに委託し、小規模な橋梁については市職員による点検を実施する予定です。点検橋梁数の平準化については初年度（平成26年度）に約8割の橋梁点検を行ったため、今後平準化できるように検討していきます。二巡目以降の委託をする場合の歩掛りについては、愛知県建設部道路維持課から示されている歩掛りにより積算していく予定です。
16	犬山市	重要橋梁→橋梁点検要領（愛知県建設部道路維持課）→委託による 一般橋梁→道路橋定期点検要領（技術的助言）→基本委託（簡易なものは直営を検討） 資格→特になし。県、国の講習に参加 歩掛→一巡目と同様、県歩掛による
17	常滑市	常滑市内の184橋について、平成28年度末現在で、一巡目点検をほぼ完了しており、平成29年度に一巡目の残りと二巡目の点検を実施しております。 橋梁点検の委託費も高額となることから、市職員直営による点検も検討するものの、人員不足により手が回らない状況にあり、橋梁点検は二巡目以降も愛知県の歩掛りにて積算し、コンサルタント業者等に委託して実施しております。 外注する際、点検技術者に必要な資格としましては、愛知県の特記仕様書を参考に、道路橋に関する相応の資格又は、相当の実務経験を有することに加え、技術士（建設部門（鋼構造及びコンクリート））の資格保有者、または橋梁点検技術研修会（（一財）橋梁調査会）受講修了者などの条件を付しております。

議題2：道路橋のメンテナンス（点検）について（田原市提出）

市 名		各 市 の 状 況
18	江南市	江南市内の橋長2m以上の180橋について橋梁点検を実施しています。現在は、一巡目で民間コンサルタントに委託しております。 職員により点検する場合は、現在の民間委託と同様の実務経験や資格が必要であると考えますが、江南市において道路橋に関する相当の技術や実務経験及び相応の資格保有者がいないため、二巡目についても民間コンサルタントへ委託する予定であります。 なお、適用する歩掛は、愛知県市町村道における道路橋定期点検の参考資料（案）（愛知県道路メンテナンス会議）を予定しております。 また、維持管理費用の増大が課題となっていることから、今後、職員の能力向上に努めるとともに、国や県等からの情報を収集し、職員による点検への移行を検討する必要はあると考えます。
19	小牧市	今現在においては二巡目以降の点検においても民間コンサルタントに委託する予定でありますが、国庫補助金の動向や財政状況、近隣市町村の動向を見ながら小規模橋梁を職員で点検するなど柔軟に対応していきたいと考えております。歩掛については、重要橋りょうおよび橋長15m以上の橋は愛知県積算歩掛を適用し、それ以外の一般橋りょうにおいては、点検簡易版の積算歩掛を適用していく予定であります。
20	稲沢市	稲沢市は現在827橋を管理しており、平成29年度末で606橋について、一巡目の点検が完了見込みであり、すべて民間コンサルタントに委託しております。 二巡目以降の点検委託の歩掛りについては、現時点では一巡目同様に、国庫補助対象としたいため現状維持（愛知県歩掛）と考えています。 今後、二巡目以降の橋梁点検について、直営点検での実施は今のところ検討していませんので、貴市を始め直営点検でのノウハウが、愛知県道路メンテナンス会議等で各市町村へ展開されるようになりましたら、逆に情報提供等ご教示いただきたく存じます。
21	新城市	新城市では、681橋について点検を実施しています。平成30年度までにすべてを委託する計画です。 平成31年度以降の2巡目点検については、梯子で点検できる橋梁については直営（職員）で、それ以外の橋梁については委託で点検を行う計画です。 直営点検者の資格としては、メンテナンス会議で行っている研修を受講した者としています。 直営点検橋梁数は549橋、委託点検橋梁132橋を予定しています。 委託する際の歩掛はこれまでと同様に、国交省版の歩掛で行います。
22	東海市	本市では道路橋116橋について公益財団法人愛知県都市整備協会に委託し地域一括発注しています。 今後は点検も2巡目となりますが、人員不足のため引き続き委託を予定しています。 設計については、2巡目も「調査・設計業務委託 積算基準及ぶ歩掛表 （公財)愛知県都市整備協会 発行」に則して進める予定です。なお、歩掛りの計画準備の「部材番号図の作成及び修正」を発注の際に検討します。
23	大府市	本市は管理する橋梁は全部で207橋でH30年度までに1巡目の橋梁点検を実施する予定です。H32年度からは2巡目を計画しており、102橋は市職員で105橋は委託等で点検予定です。点検にあたりJRや知多半島道路に架かる橋は協議に時間がかかり、対応に苦慮しています。また、2巡目の費用については基本的には見積りにて予算計上していく予定です。
24	知多市	（二巡目とは、平成31年度以降の近接目視の2回目の点検と思いますが、） 一巡目と同様に、道路橋（96橋）は、愛知県都市整備協会で、溝橋（37橋）は職員直営（国交省の研修受講者など）で点検予定です。 歩掛については、愛知県建設部の調査、設計業務委託積算基準及び歩掛表の橋梁定期点検業務委託積算基準を使用するものと考えます。

議題2：道路橋のメンテナンス（点検）について（田原市提出）

市 名		各 市 の 状 況
25	知立市	知立市につきましては、平成27年度から平成30年度の4カ年かけて、82橋の橋梁点検を愛知県都市整備協会に委託し実施しています。平成31年度より5カ年計画で橋梁点検2サイクル目を着手し、今後も愛知県都市整備協会にて点検委託を実施する予定です。 歩掛り（積算資料）については、橋梁定期点検業務委託積算基準（愛知県版）を準拠しています。また、道路橋定期点検業務については、橋梁定期点検要領（案）（愛知県道路維持課）に基づく定期点検を実施しています。
26	尾張旭市	尾張旭市内の76橋について橋梁点検を実施しています。現在は、一巡目で75橋の点検が完了し、残り1橋は平成30年度に点検予定です。 点検実施済橋梁75橋については民間コンサルタントに委託しています。残り1橋については、鉄道に影響があるため、愛知県都市整備協会へ委託予定です。 二巡目については、同様に民間コンサルタントや都市整備協会などへ委託予定ですが、歩掛については未定です。 橋梁定期点検要領（愛知県版）に基づき定期点検を行っております。
27	高浜市	本市において、管理橋梁40橋（内2橋は行政界につき隣接自治体にて点検）のすべてを業務委託で点検実施する予定です。（30年度N=1橋ですべて完了） 2順目以降について、愛知県都市整備協会の地域一括発注において点検を実施する予定です。 点検要領については、橋梁点検要領を適用しており、今後も同一要領を適用する予定です。
28	岩倉市	橋梁点検については専門知識を要することから、民間コンサルタントに委託しており、歩掛は県のものを採用しています。 また、橋梁点検の管理及び照査技術者については、技術士（総合技術監理部門（建設）、建設部門（鋼構造及びコンクリート、道路））又はRCCM（道路又は鋼構造及びコンクリート）のいずれかの資格を有する者のほか、これらと同等と認められる資格を有する者も技術者として認めています。 点検技術者については、下記のいずれかの要件を満たすとともに、道路橋点検士（一般財団法人橋梁調査会）又はこれと同等と認められる資格を保有する者、愛知県主催の橋梁維持補修（橋梁点検）実務研修等の受講終了者としています。 〇道路橋に関する相応の資格又は、相当の実務経験を有すること。 〇道路橋の設計、施工、管理に関する相当の専門知識を有すること。 〇道路橋の点検に関する相当の技術と実務経験を有すること。 なお、二順目以降の点検については、今のところ民間コンサルタントに委託する予定ですが、県や他市町の動向も注視したいと考えております。
29	豊明市	豊明市では98橋について橋梁点検を実施しています。二巡目以降も民間コンサルタントに委託しており、県歩掛りを採用しています。
30	日進市	本市では88橋の橋梁を管理しており、「愛知県市町村道における道路橋定期点検の参考資料（案）（愛知県道路メンテナンス会議）」に準拠して橋梁点検を実施しています。橋梁点検は民間コンサルタントに委託して実施しており、二巡目以降も同様に実施する予定です。88橋のうち2橋は跨線橋であり、この点検については愛知県都市整備協会に一括発注を行っています。 二巡目以降の委託の歩掛についても「愛知県市町村道における道路橋定期点検の参考資料（案）（愛知県道路メンテナンス会議）」の歩掛の利用を考えています。
31	田原市	提出市

議題2：道路橋のメンテナンス（点検）について（田原市提出）

市 名		各 市 の 状 況
32	愛西市	愛西市では577橋の点検を実施中です。 2巡目以降は、5m以下の橋梁を目安に半数以上の橋梁を直営で点検する予定です。（数量については1巡目点検を踏まえ、決定する予定。） 2巡目以降の外部委託する橋梁の歩掛りについては、愛西市としても今後勉強するところです。
33	清須市	現在、民間コンサルタントに委託し、道路橋定期点検要領に基づき59橋の橋梁点検を実施しています。今後は、愛知県都市整備協会への地域一括発注を検討しています。
34	北名古屋市	橋梁点検については81橋について点検しており、昨年度からは愛知県都市整備協会に委託しております。 現在の体制では職員数及び技術者が不足しており、職員での対応は難しいため、二巡目以降の点検についても愛知県都市整備協会への委託を考えております。
35	弥富市	本市の橋梁数は、563橋あり、平成26年度より一巡目の点検を行っています。点検業務は、公益財団法人 愛知県都市整備協会に道路橋定期点検支援業務として、お願いしています。二巡目以降については、人的な配置を踏まえて、職員による点検に移行するか検討していきます。
36	みよし市	本市においては、人員不足や有資格者の不在などの理由により、直営による法定点検を実施する予定はありません。
37	あま市	実施方法：民間委託 数量：435橋 歩掛：橋梁定期点検業務委託積算基準（県）
38	長久手市	平成23年度に車両通行可能な管理橋梁（62橋）の点検を実施し、平成28年度に全管理橋梁（68橋）の点検を行いました。点検の実施方法は、平成23年度は民間コンサルタントに委託し、平成28年度については、道路橋は都市整備協会に委託し、高速道路を跨ぐ橋梁はNEXCOに委託し、未認定道橋梁は都市整備協会が発注した業務を請け負った民間コンサルタントに随意契約にて実施しています。 今後については未定ですが、長久手市では現状、職員による点検は困難であると考えております。点検を委託する際には、現在県から提供のある歩掛りを参考に積算を行い、点検の資格については、道路橋定期点検要領に定められている「道路橋の定期点検を適正に行うために必要な知識及び技能を有する者」が条件になると思います。